

## 大阪大学核物理研究センター教授会 議事要旨

日 時：令和5年1月10日（火）15時00分～15時45分

場 所：本館2階会議室

出席者：中野センター長、青井、石川、野海、福田、保坂 各教授・味村、井手口、梅原、大田、郡、嶋、堀田 各准教授・神田、依田 各講師・小林、白鳥、菅谷、外川、RYU 各助教

オンライン出席者：石井准教授・田村講師・友野、樋口、南 各助教

陪席者：鈴木助教、森事務長、松本庶務係長、志村研究協力係長、横田会計係長

オンライン陪席者：川畑教授、黒澤講師、佐藤助教、吉田技術専門職員

欠席者：緒方、佐藤、民井 各教授・岩崎、住濱、永廣 各准教授・土居助教

### I. 前回教授会議事録（案）について

事前に送付していた令和4年12月6日開催の教授会議事録(案)について、意見等があれば本日までに連絡願うこととした。（同日までに連絡はなく原案のとおり確定した。）

## 議 題

### II. 報告事項

#### 1. 各種委員会等について

- (1) 吹田地区事業場安全衛生委員会（12月2日）＜井手口准教授＞
  - (2) 理工情報系戦略会議（12月21日）＜中野センター長＞
  - (3) 理工情報系オナー大学院プログラム運営委員会（12月21日）＜中野センター長＞
  - (4) 教育研究評議会（12月21日）＜中野センター長＞
  - (5) 拡大部局長会議（12月21日）＜中野センター長＞
  - (6) 部局長会議（12月21日）＜中野センター長＞
  - (7) 大阪大学SDGs推進委員会（12月21日）＜中野センター長＞
  - (8) 国際交流委員会（12月20日）＜井手口准教授＞
  - (9) 核物理研究センター安全衛生委員会（12月23日）＜井手口准教授＞
- 以上、メールにて事前報告済

#### 2. 施設見学の実施について

- (1) 愛媛県松山南高等学校（12月7日）＜井手口准教授＞
  - (2) 宮城県立工業高等学校（12月14日）＜堀田准教授＞
  - (3) SEEDSプログラム2022（12月18日）＜小林助教＞
  - (4) 韓国科学技術院（12月20日）＜野海教授＞
  - (5) 京都大学複合原子力科学研究所（12月23日）＜鈴木助教＞
- 以上、メールにて事前報告済

#### 3. 核物理研究センター長の選考について

昨年末に実施された部局長候補者と総長との面談等の結果、部局長として再任が決定した旨（任期は、令和5年4月1日～令和7年3月31日）報告があった。

#### 4. 令和5年度学内の兼任について

資料1に基づき、本センターへの兼任教員及び本センター教員の他部局への兼任について報告があった。

#### 5. 部局との懇談会について

1月27日（金）の部局との懇談会は大学執行部に直接意見を言える貴重な機会であるので、再度の参加要請があった。

#### 6. 新棟新営に関する今後の施設整備予定スケジュールについて

12月上旬に工事業者が決定し、工事着工の予定であったが、入札が不調に終わったため、再度入札を行い、工事業者の選定を行っていること、2月中には工事着工の予定である旨報告があった。

#### 7. その他

OUマスタープラン実現加速事業に採択された旨の報告があった後、データ収集基盤室に准教授2名が採用され、本格稼働するにあたって、新規採用教員及び現室員と議論してメンバーを再考するとの発言があった。

### Ⅲ. 協議事項

#### 1. 副センター長の指名について

資料2に基づき、引き続き副センター長を置くこととし、青井教授としたい旨説明があり、審議の結果、承認された。

#### 2. 准教授人事について（Z-859、Z-860）

12月14日開催の臨時運営委員会において審議され、教授会に推薦することになった准教授候補者2名について説明があった後、資料3-1及び3-2（要回収資料）に基づき、候補者についてこれまでの選考経過の説明があり、投票を行った結果、出席者の過半数以上の承認が得られ、准教授候補者2名を令和5年2月1日付けで採用することとした。

#### 3. 教員人事について

資料4に基づき説明があり、審議の結果、特任教授（常勤）3名、特任准教授（常勤）3名、特任講師（常勤）2名、特任助教（常勤）5名、特任教授6名及び教務補佐員1名の継続が承認された。

#### 4. 令和5年度招へい教員等の受入れ及び称号付与について

資料5に基づき、招へい教員等20名の受入れ（継続20名）について説明があり、審議の結果、承認された。

また、16名に招へい教授、4名に招へい准教授の称号を付与することについても、併せて承認された。

#### 5. 競争的テニュアトラック制特任助教（常勤）の公募について

若手研究者育成ステーションから公募案の許可が下りたため、12月27日から1月6日にかけて運営委員会メール審議を行い、資料6のとおり公募（案）が承認された旨説明があった後、審議の結果、一部修正の上、公募を開始することが承認された。

また、同ステーションより、採用にあたってはメンター教員を配置するよう要求があった旨報告があった。

#### 6. 令和4年度協同研究員の受入れについて（追加）

以下の協同研究員の受入れ1名の追加について説明があり、審議の結果、承認された。

(1) プロジェクト・責任者：軽イオン反応・青井教授

①所属・氏名：オスロ大学物理学教室・Ida Plahter Rosenqvist

#### 7. 令和5年度いちよう祭における施設公開の実施について

令和5年度いちよう祭は4月30日（日）、5月1日（月）の2日間実施予定で、本センターの施設開放は4月30日（日）に実施すること及び、資料7に基づき担当教員の選出について説明があり、審議の結果、施設開放について承認し、担当教員については、主担当を柳助教、副担当を小林助教及び大田准教授とすることとなった。また、主担当、副担当の教員から要請を受けた方は副担当として協力願いたいとの発言があった。

#### 8. その他

和雑誌の購入についてアンケートを行った結果、1つの雑誌を除いては継続希望がなかった旨報告があった後、種々審議の結果、1年間は現状のまま購入を継続し、配架場所について検討することとした。

### IV. 連絡事項

#### 1. STOP！研究費不正！第39号について

資料8に基づき、不正使用等が起こった際の当該教職員への処分等について説明があった。また、文部科学省から、不正使用等信用を失墜する行為があった場合には、運営費交付金の配分を減額する旨の通知があったこと、事案が発生した際、大学執行部への報告が遅ければ、部局も責任を問われることがある旨説明があった。

次回教授会 令和5年2月7日（火）15時00分～